

# 令和6年度 ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展 来場者アンケート結果

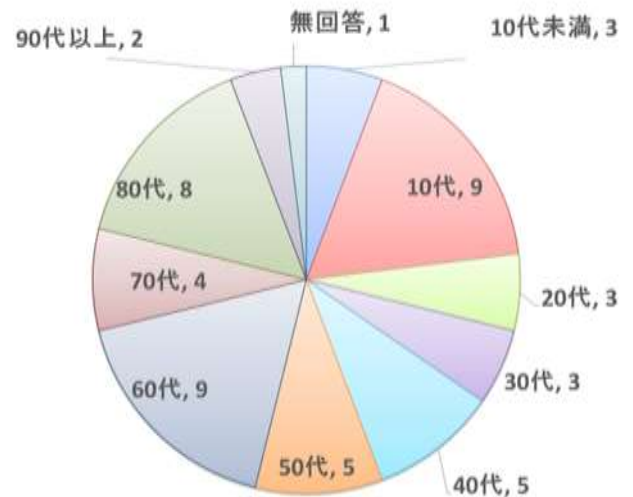
## 開催概要

期間 令和6年8月1日（木）～令和6年8月22日（木）  
場所 茂原市立図書館 研修室  
アンケート回答数 52件

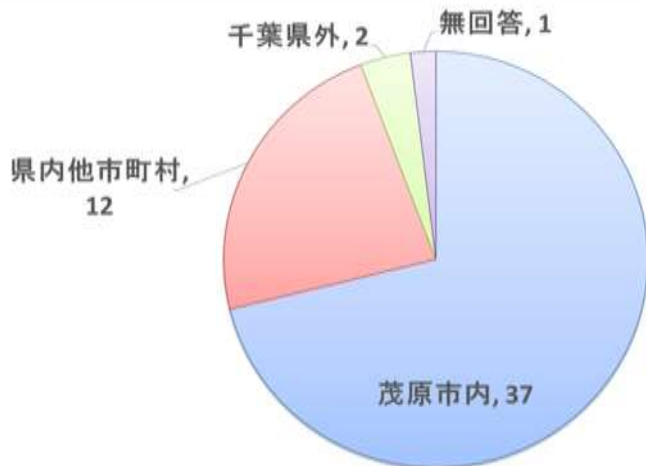
### 【性別】



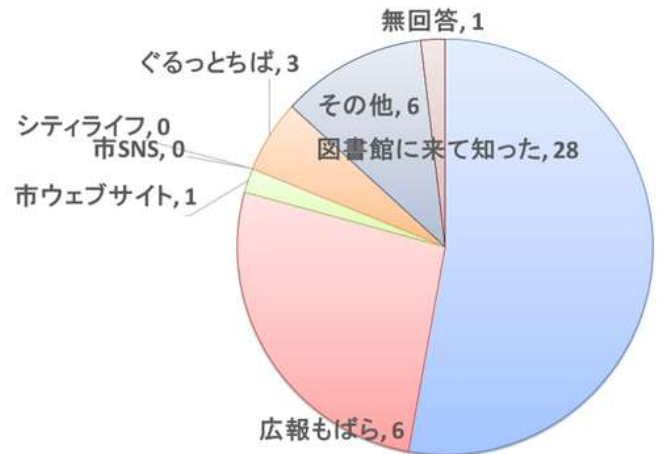
### 【年齢】



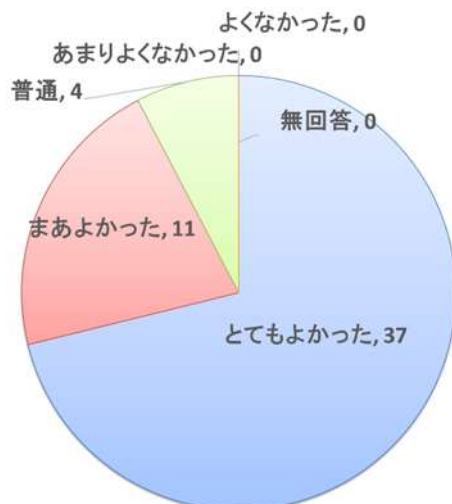
### 【居住地】



### 【展示を知ったきっかけ】



### 【展示内容はどうでしたか】



【今回の展示のように、平和行政の推進のため、市に実施してほしい取り組み等がありますか。】

- もしもの時の避難所、物資、等の用意
- 戦争にならない努力
- またこの会を開いてほしい
- 茂原市の企画としては素晴らしい、今後もぜひ
- 展示会をたびたびしてほしい
- さまざまところでこの展示をしてほしい
- 展示の内容を毎年かえてほしい、実物あれば写真ではなく展示してほしい
- 平和とはなにか考えるものにしてほしい
- 毎年取り行っているほしい
- 引き続き展示をお願いします、これからの世代にぜひ伝えていきたい
- 小学校や色々な学校で鶴を折ってほしい
- 反戦争
- 語り部さんや体験者の方から話を聞きたいです
- 学校などで実際の戦争体験者の生の声を聴く機会を作っていただきたいです
- 学校の授業（特別授業）の中で取り組んでみたり、市のホール等を使用して無料の上映会のようなイベントをすると良いと思います
- 皆が関心を持つようなやり方を考えたほうが良い
- 平和に関する学校での授業、募金
- 過去にあった出来事を展示する事はとても大切で続けていってほしいです
- 今現在平和に対して日本や世界が行っている事を知りたいです
- 市民、国民のために安全、安心できる行政を進めてほしい
- アメリカにたよっている日本
- 国民（市民）に知っていただくことは有意義なことです
- 平和が一番、行政が力を入れてください
- 一人二人携わる人がいても良いのでは
- 市民にもっと PR し、来場者を増やしてほしい
- 茂原は平成 2 年（1990）に「平和都市宣言」をした
- 千葉県は本年（令和 6 年）核兵器廃止平和宣言をした
- 同じように、毎年この展示を開催してほしい
- 終戦記念日に、市の放送で一分間の黙祷を行ってほしい
- 折り紙で鶴をつくる
- 鶴を折る
- 原発の再稼働に対する反対（もしくは原発に頼らないエネルギー／土に草を生やしてあつくしないようにする、すずしくする努力、など）をする方がいいのかなと思いました  
コンクリを少なくすればそこまで電気を生み出さなくてもいいのでは？と思ったり、エコロジー展などあるとうれしいです
- 平成、令和生まれの子供達へ戦争の歴史は受け継ぐべきであり、学校行事等にも組み込んでほしいと考えます
- 茂原市に 1920 年位にあった陸軍の「カッソウロ」の跡地が三井化学の一部の「シキチ」らしいのですが、距離などを調べてほしいです

【その他、自由にご意見、ご感想等をお書きください。】

- 世界中で紛争が始まっているので何としても、平和な世の中でありたいと願っています
- 平和な事に使えるようにポストカードやグッズの販売し「キフ」を少しでもできるようにしてほしい
- この催し物を新聞で知る、もっと早く知らせてほしい
- 広島平和記念館には数年前に行きました、ぜひこのような企画を実施してほしいと長崎には1度行きましたが、「月曜日」のため残念でした
- 原爆の展示をみたのは初めてでとても貴重な体験になった、当時の罪のない人たちがどれだけ苦しく辛い思いをしたのか知った、最近は原爆の話聞かないので、このような展示をいろいろなところでやって、さまざまな人に知ってほしい、わすれてはいけない本当にひどいことだと改めておもいました
- 映像があってよかったですが、題名などを書いてくれるとうれしいです
- 改めて、今の日本がどれだけ平和で恵まれているかを感じることができた、今ある命を大切に、家族、友人、など、支えてくれている人に日頃から感謝の気持ちを伝えようと思った
- 当時の戦争のつらさや、苦しみが分かりやすい紙にかいてあり、とても良いと思いました、茂原の人みなさんにみてほしいと思いました
- えぐい
- 「まちんど」松谷みよ子が良かった、「はだしのゲン」は少しきつい表現だった
- このような企画を見ることができとても嬉しいです、2年生と年長さんの息子に見せて話し合うことができました
- 今の私達が当たり前楽しい生活をしているのも本当は全く当たり前ではない、もし私とその立場だったらどうなのかを改めて考えるきっかけとなった
- 二度と戦争おこしてはダメですね
- 二度とこのような原爆の使用をさせてはならないと思いました、そのために、この展示を、日本中、世界中の都市で行うべきです
- しゃしんがかわいそうでした、せんそうは、やってはいけないと思いました
- 子供の平和教育のため来ましたが、とても良い展示でした、しかし来場者が全くいなかったのが残念です、図書館利用者、特に若い人に声を掛けるなど、ぜひより多くの方に見ていただけるようにしていただければと思います、また、小学生向けのよりわかりやすい解説などもあるとありがたいです
- この時期になるとTVで特集をくんで放送されているのを見たりしますが、実際にポスター等で見た事がなかったので、衝撃を受けました、戦争は絶対に行ってはいけない事を今の若い子達にも広まってくれる事を願います、いつか広島、長崎へ行きたいと思いました
- DVD映像等は良いと思う
- 唯一の被爆国民として今こそ考えつたえなければいけない事があると思います、第三次世界大戦核使用は近づいてしまっています
- ヒロシマ、ナガサキ行ってきます
- 世界遺産の旅みたいな展示など見て体験してみたいです
- 高齢者にはひびくところがあり若年層にはいまひとつ届かないのかも？
- はじめて茂原市の平和展示みました、みなさんに知っていただくのが一番なので頑張ってください

- この展示はほんの一部でしょうが、一部の中からも、悲惨な状況がショックでした、私は福岡出身なのでもし天候不良でなければと思うと言葉になりません、多くの方々のごめいふくを心からお祈りいたします
- 世界中、各地で戦争が絶えない、核の使用をチラツカせている国もある、今こそ「平和を守る」ことを強く訴えたい
- 絶対に戦争をしてはいけない、昭和20年から80年今日本は平和である事が世界から評価されていると思う
- 平和、お願いします
- 日本は幸せな国です
- 初めて「ピカドン」という映画を見ました、音声は笑い声と音楽環境の音しかないのにこんなに引きこまれるものなのだと当時の恐ろしさと悲しさを実感しました、毎年来させていただきます
- 怖くて全てを見ることは出来なかったです、原爆についてより知れて、良い機会になった
- 自分の無力さを思い知る、私が、万人が幾ら核の撲滅、平和を訴えた所で、国同士が核を抑止力としている現状を解決するのは困難だと思う。原爆を作った人間、使ってしまった人間を恨むしかない、ただ、今の平和を身に染みる事が出来て良かった
- 自習室を失くした割に、展示が少なく、図書館の入口辺りでも出来る規模だと思った、自習室を展示に使わずに、別のスペースを活用して、バランス良く行ってほしかった
- 教科書などでは見る事の出来ない写真や映像を見ることができて、戦争の大変さのよなものを感じた、もう二度とおこなってはいけないと思った
- 原爆写真がわかりやすく展示してあった、特に印象的だったのが市民が描いた被爆直後のようすです、その場の様子が想像できました
- 80年前に現実起きた事として、知っておきたいと思い見に来ましたが、自分がもしその場にいたらとても受け入れることは出来なかっただろうと感じました、想像をぜっする状況に、二度とこんなことがあってはならないと思います、今の平和な日本に生まれてこれたことに感謝し、今後を生きていきたいと思います
- 戦争に対するイメージはすぐに出てくるのに、人々の中で周りの人と仲良くできず、両親とも不仲で、他国の人をうらんだり、平和へのイメージができない人が多いと思います、自分を幸せに、家族を幸せに、それから海外の人に幸せや平和のイメージが広がれば戦争はなくなると思います、そのことから始める方がよっぽど平和に近づくと思います
- 駅から近い図書館の展示であり、わかりやすく拝見させていただきました、私は実際の長崎原爆資料館に行った事がありますが、一緒に来ていた神奈川県友人は、食い入るように資料を見ておりました